



えがお



2006年

12/1

No. 53

●編集・発行／社会福祉法人 鹿嶋市社会福祉協議会

鹿嶋市平井1350-45

☎ 0299-82-2621 FAX 0299-83-0242

U R L

<http://www.sopia.or.jp/k-shakyo/>

E-mail

k-shakyo@sopia.or.jp

みんなのひろば2006

10月21日(土)、22日(日)の2日間、カシマサッカースタジアム周辺で「みんなのひろば2006」が開催されました。好天にも恵まれ、会場では子どもから大人までたくさんの人でにぎわいました。出場者が自慢のものを披露し、拍手喝采だった「みんなの歌合戦」や、たくさんのシャボン玉があたりを埋め尽くし、フィナーレにふさわしく華やかだった「シャボン玉飛ばそう」など、みんなでおまつりを盛り上げていました。初めて参加したという人は、「健康や福祉についての展示コーナーなどもあり、とても勉強になった。来年もまた来たい」と、楽しそうに話してくれました。



かしまし しんたいしょうがいしゃふく しきょうぎ かい
鹿嶋市身体障害者福祉協議会

【会員数】 148人
【活動】

鹿嶋市身障協では、会員の皆さんをはじめ、障がいのある人たちが、定期的に社会参加する機会づくりとして、少しずつではありますが、陶芸教室やパソコン教室など新しい活動に取り組んでいます。障がいのある人の社会参加へのご理解を、多くの市民の皆さんへ求めていながら、コミュニケーションを図っていききたいと思ひます。

- ・ パソコン教室
- ・ 健康講座
- ・ 陶芸教室
- ・ 視察研修
- ・ スポーツ大会参加
- ・ 広報紙「はばたき」発行など



かしまし いそくかい
鹿嶋市遺族会

【会員数】 513人
【活動】 遺族が結束を図り、戦没者の顕彰と遺族の援護、そして、平和な国を願って活動しています。

- ・ 靖国神社及び護国神社参拝
- ・ 研修会への参加
- ・ 戦没者追悼式への参加
- ・ 慰霊巡拝への参加
- ・ 護国神社清掃奉仕 など



かしまし れんごうかい
鹿嶋市シニアクラブ連合会

【会員数】 4,358人
【活動】 「福祉の受け手から、地域の担い手へ」を合い言葉に活動しています。

- ・ 講演会
健康維持に必要な知識を得るために、医師、薬剤師等の専門家による講演
- ・ スポーツ大会
クロケット、ゲートボール、輪投げ、グラウンド・ゴルフ
- ・ 旅行、芸能大会 生きがいづくり
- ・ 各種研修会 など



福祉団体の紹介
市社会福祉協議会内に事務局を置く福祉団体を紹介します。

かしまし かい
鹿嶋あゆみの会

【会員数】 19人
【活動】

障がいの種別を問わず、障がいを持つ人の行動、言動を一般市民に理解を得、地域で生活できるよう、障がいを持つ人の理解、啓発につながる活動を行っています。



- ・ 絵画教室(ピカソクラブ)
- ・ 健康教室(プール・ウォーキング)
- ・ 社会生活訓練(療育キャンプ)
- ・ ボランティア活動(市内清掃)
- ・ 市・社協行事への参加
- ・ 勉強会 機関誌の購読
- ・ 講演会 など

○他市町村との交流会、行事への参加等鹿行地区での活動にも積極的に取り組んでいます。また、県手をつなぐ育成会活動への参加や、ムーブメント(障がい児者・高齢者へ体感教育による機能・感情・生活訓練)への協力をしています。

かしまし ぼしか ふふくしきょうぎ かい
鹿嶋市母子寡婦福祉協議会

【会員数】 141人
【活動】 母子家庭や寡婦の方がお互いに協力し、励まし合い、助け合って活動しています。また、研修や親子の交流等を行い、会員の自立と交流や親睦をはかっています。

- ・ 移動研修
- ・ 各種講習会
- ・ 親子すこやか交流事業(親子クリスマス会)
- ・ 広報紙「母子だより」発行
- ・ 地域事業への参加(花いっぱい運動)
- ・ 生活援護事業 など

○「実践に勝るものなし」「和と輪を大切に」をモットーに長年活動しています。



鹿嶋市ファミリー・サポート・センター会員募集中

～パパもママも忙しいとき、ご近所で子どもを預かる。まちのみんなが、子育てのサポーターになる～

ファミリー・サポート・センターは幼いお子さんを持つご家庭のための仕組み、というだけではありません。預かる側にも、いきいきとした幸せな気持ちをもたらします。「うちの子にも兄弟ができたようで良かった」とおっしゃる方。「孫がもうひとり増えたみたい」「自分の子育ては終わったけれど、その時の経験を生かしてもう一度」など、育児の先輩として、後輩のお父さん、お母さんの支えとなって下さる方も多いのです。「子どもの存在を通じて、もっと地域交流の輪が広がれば…」

ファミリー・サポート・センターはそんな夢を持っています。

申込み・問合せ

鹿嶋市ファミリー・サポート・センター
市社会福祉協議会内
TEL・FAX 83-4811

活動内容紹介

鹿嶋市ファミリー・サポート・センターは、未来ある子どもたちの健やかな成長を願い、子育てのお手伝いをしたい人(協力会員)と子育ての手助けを受けたい人(利用会員)が会員となって、地域において子育てを有料で支援する活動を行っています。

ボランティアセンター情報

鹿嶋市内のボランティアグループが受賞

10月25日(水)龍ヶ崎市文化会館で、茨城県社会福祉協議会主催の第56回茨城県社会福祉大会が開催されました。会場では、長年にわたり地域福祉に貢献されている方々806団体・個人に表彰・感謝状が贈られました。

鹿嶋市内のボランティアグループからも、15年以上ボランティアを継続して活動している施設ボランティアグループ「ベルの会」ひとり暮らし高齢者への食事サービスグループ「中野お元気会」や、環境整備ボランティアグループ「大船津みなも会」の皆さんに感謝状が授与されました。

ボランティア活動保険に関するQ&A

Q Bさんは、障がいのある人たちへのハイキングにボランティアとして参加しました。新しい靴だったためひどい靴ずれを起こし、しばらく病院に通うことになりました。ボランティア活動保険で補償されますか？

A 補償の対象にはなりません。
ボランティア活動保険は、事故原因に急激性があることが補償の対象となっています。靴ずれやしもやけなどは急激に発生した事故とはいえ、対象にはなりません。

小中学校の総合学習の1コマ

市内の小中学校総合学習(点字・アイマスク)の指導者として、ボランティアグループ六点半の皆さんに依頼しています。六点半の皆さんは三笠まちづくりセンターで、毎月第1・3水曜日に自主学習しながら市報や社協だより「えがお」の点訳をして目の不自由な方へ送付しています。また児童生徒に点字やアイマスクの指導をしながら共に勉強しています。今回は、アイマスク体験の感想文を紹介します。

先日は、アイマスク体験をさせてもらい、ありがとうございました。私は、アイマスクをつけたとき真っ暗で何も見えなくなって、とてもこわかったです。なのに、目に障がいがある人は、毎日毎日こんな生活をしているなんてスゴいなと思いました。



アイマスクの体験中

こんど、どこかで目に障がいがある人が困っていたら助けてあげたいと思います。アイマスク体験をして本当に良かったです。ありがとうございました。

高松小学校 6年 時松 美優

問合せ・申込み 鹿嶋市ボランティアセンター TEL 82-2621 FAX 83-0242



【松の木学園・心障センター合同運動会】

10月28日(土)、松の木学園・市心身障害者福祉センター合同の運動会が高松緑地公園体育館で行われました。幼児からお兄さんお姉さん、保護者の方にボランティアさん、職員と、総勢200名余りの大運動会です。太鼓の合図で「エイエイオー」と、気合いも十分。定番の種目や「大きなお口でパクリ！」(どんぐりハウスの皆さん製造のパンを使用)などで盛り上がりました。応援の声も途切れることなく、最後まで元気いっぱい運動会になりました。



みんなで楽しく！



お買い得がたくさん！

【シルバーリサイクル販売】

シルバー人材センターのリサイクル展示場では、月曜から金曜までのリサイクル販売に加えて、毎月第2土曜は取れたて新鮮野菜も売られています。リサイクル品は、家具や雑貨に手作り品もあります。一番人気は自転車で、この日も高校生が、「やっと気に入ったものが見つかった」と、満足そうでした。野菜は、会員さんが無農薬で育てたものがたくさん並びます。年間通して、約30種、販売日にあわせての収穫は大変そうですが、皆さん「自分の健康のため」と、とても楽しそうでした。

地区社協 ふれっしゅねっと



ひろこの ひろこ
通野 浩子 63歳
 たかまつ地区福祉会

退職後に家に入り、お孫さんの世話や、好きな花づくりを楽しみながら、3年ほど前から佐田地区のシニアクラブや敬老会のお手伝いをされています。また、地域リーダー養成研修を受講されるなど、積極的に何事にも一生懸命に取り組む誠実な方です。

Q たかなみ会(高松地区社協)に入れた動機は？

A たかなみ会の立ち上げ時に、誘われて入りました。

Q どんな活動をしていますか？

A 65歳以上の方を対象に、各地区の集会場健康チェック、歩っ歩(ぼっぼ)体操、カラオケ、踊り、ゲーム、おしゃべり、軽食などを楽しみながら気軽に参加できる仲間づくりの場として、「たかなみお茶っこ会」を開いています。その運営委員として関わっています。

Q 活動していて何か感じた事はありますか？

A お年寄りと触れ合うことによって、いろいろと得るものが多いですね。こういう活動にもっと若い人たちが参加して、地域が和やかになるといいですね。

Q あなたにとって地区社協とは？

A 活動することによって、人と人とのつながりができ、輪が広がり、また、自分もいろいろな意味で成長できる場だと思います。

「メッセージ・モニュメント」を展示 ~未来の鹿嶋がいっぱい~

みんなのひろばの会場に来場した人々が、「鹿嶋に夢のせて…ぼくたち・私たちが築く未来へ」というメッセージテーマをもとに、未来の鹿嶋市への希望や夢、思いを綴った「メッセージ・モニュメント」を展示します。

来場した多くのみなさんが参加し、作り上げたものなので、ぜひお立ち寄り下さい。

期間 12月1日から17日まで
場所 まちづくり市民センター



子どもたちが中学生のころから飼っている愛犬が、14歳になりました。口の周りの黒い毛が白くなり、散歩もゆっくりペースです。そんなおじいさん犬ですが、子どもが帰省すると、ぶんぶん尻尾を振り回し大歓迎します。

そのような愛くるしい姿が、家族に笑顔を与えてくれるのでしょう。私にとっては末っ子のような存在。甘えん坊で手がかかりますが、いつでも元気だいてほしいと思います。

(まつ)

つぶやき記

歳末たすけあい募金にご協力を!!

"みんなでささえあう あったかい地域づくり"をスローガンにかかげ、歳末たすけあい運動が始まりました。協力いただきました募金は、ひとり暮らしの高齢者の皆さんへ歳末見舞品としてお贈りします。ご協力をお願いします。

期間 平成18年12月1日から12月31日まで
受付先 市社会福祉協議会
 鹿嶋市役所生活福祉課
 大野出張所
問合せ 市社会福祉協議会
 TEL 82-2621

アシストタイム事業参加者募集

アシストタイム事業は、障がいのある人の余暇活動を支援するとともに、地域社会が障がいのある人との関わりや理解を深めることを目的とします。

とき 1月13日(土)10時~正午(9:45までに集合)
ところ 鹿嶋市総合福祉センター
内容 レクリエーション(ダンスやゲームなど)を通じてみんなで楽しめます。当日の昼食は、ボランティアによる手づくりカレーです。
対象 障がいのある人とその家族
 市民の皆さん(レクリエーションに参加できる人)
参加費 100円/人
申込期限 12月25日(月)までに、社協事務所にある所定の申込用紙で事前の申込みが必要です。(登録済みの人は電話申込可)
問合せ 市社会福祉協議会 TEL 82-2621

寄付金ありがとうございました

(平成18年4月1日~10月31日) 敬称略・順不同

○(株)田口商事	チェリオ内舎利御店	28,280円
○古館正雄		8,200円
○水嶋晴夫		2,431円
○成井昌之		30,000円
○匿名		1,000円
○山本いね		5,000円
○陶芸クラブY2		2,000円
○茨城演歌塾チャリティーショー(はまなす地区)		18,444円
○潮来友の会		5,000円
○スーパーウチダ募金箱		4,722円
○ナルクかしま		10,000円
○浦橋武芳		100,000円
○鹿嶋市歌謡愛好連合会		29,914円
○笹目宗二		100,000円
○匿名		1,000円
○押し花の会野ばら		6,000円
○鹿嶋市大野サービス		54,135円
○鹿島の杜カントリー倶楽部		78,749円
○鹿嶋市商工会大野支所		110,256円
○関田すみ		3,580円
○福祉センター陶芸クラブ		25,230円
○鹿行ハイヤー協議会鹿島支部		20,000円
○高須昭寛		300,000円
○鹿島ライオンズクラブ		50,000円
○清真学園高等学校「古本市」生徒図書委員会		45,760円
○清真学園JRCクラブ		21,371円
○清真四丁目劇場Laugh		49,890円
○鹿嶋市商工会		26,500円
○池ノ上和夫		2,000円
○佐々木 強		2,000円
○高松中学校		38,707円
○(有)大川交通		5,000円
○鹿嶋市緑化協議会		5,816円
○匿名		1,550円
○第6ブロックみとしん黄門会みとしん年金友の会		10,000円
○須藤 武		5,861円
○鹿嶋市更生保護女性会		5,000円
○鹿嶋市体育指導委員協議会NPO法人かしまスポーツクラブ		95,595円
○日本語教室J.Cサークル		15,111円
○フレンド(カレーの部)		40,000円
○匿名		16,960円
○フレンド(焼きいもの部)		3,000円